



7月のテーマ ～ワンちゃんの肉球のやけどに注意！～

夏は、一緒にお出かけしたり楽しいことも多い季節ですが、危険も隠れています。ワンちゃんとお出かけや散歩の際は、時間や歩く場所にも注意しましょう！



熱中症を避けるために、夏の日中の散歩は避けなければなりません。同時に肉球のやけどにも注意しましょう。

真夏のアスファルトの温度は、日中60℃近くにまでになり、夕方になっても熱いままで。そのため素足のワンちゃんは肉球をやけどしてしまいます。

アスファルト以上に熱くなるマンホールや、海に行った際の砂浜にも注意が必要です。



肉球ってどういうところ？

外側は角質層が厚くなったものでできており、内側は脂肪でできているので触るとプニプニして柔らかいです。そのおかげで衝撃に対する緩衝材、グリップの役割をしており、滑らずに走ることができます。地面と最初に触れるのは肉球で、ワンちゃんにとって靴の働きをしている大切なところなんです。

肉球はとても治りにくい

肉球のキズや、やけどは治りにくいものです。角質層には血管が少なく再生能力が低いことに加え、舐めて傷口から細菌感染を起こしてしまうことも。そのため治るのにとても時間がかかるのです。

やけど・熱中症を予防するために

- 散歩は昼間を避けて、早朝か夜にしましょう。
- 歩いた後はお水や氷などで冷してあげましょう。
- 肉球にクリームを塗ってケアをしましょう。
- お散歩前に、道を手で触って温度をチェックしましょう。

やけどしてしまったら

- 肉球に水泡ができたり、皮膚がむけたりただれたりします。
- すぐに患部を冷やして動物病院に行きましょう。

